さがしてみよう！ キャラクターたちが本のうしろにかくれているよ。わかるかな？

みつかるかな？ ワクワク ドキドキ

―家庭読書の日 ブックリスト―

1・2年生向け



『さんぽうた』

ねじめ正一／さく
市居みか／え
ポプラ社

男の子がえんぴつとノートをもってさんぽします。いしころ、ありさん、いぬ、でんしんばしらなど、出会ったものやかんじたことが、22の詩とほのぼのとしたイラストで書かれています。読んだらきっと、えんぴつとノートをもってさんぽにでかけたくなりますよ。新しいはっけんがあるかも！？

この本があるとしょかん：水 南 信



『おてがみほしいぞ』

こうまるみづほ／さく
丸山誠司／え
あかね書房

ヤギのゆうびんやさんが手がみをくばっています。うけとったどうぶつたちはみんなおおよろこび。うらやましくなったオオカミのギロンは「手がみを出せばへんじがもらえる」というキツネのことばをきき、かいて出してみるのですが……。よむとクスッとわらえて、こころがあたたかくなるおはなしです。

この本があるとしょかん：
土 賀 南 信



『つちぐものジュース』

北川佳奈／さく
おかもと香織／え
岩崎書店

ちょうちょが、くもにおそわれそうだったので、ゆあちゃんは、そのクモをたいじしました。家でアイスクリームをたべていると、「ゆー、あー、ちゃん！」きょだいなクモが、耳もとでささやいてきました。むかしからつたわる、いろいろなおばけやようかいたちがでてくる、ぜんぶで10巻のシリーズです。

この本があるとしょかん：
水 土 賀 南 信

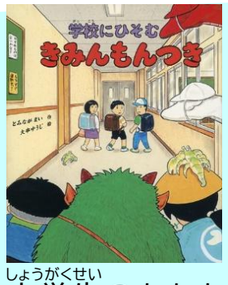


『ウォーリーと16人のギャング』

リチャード・ケネディ／ぶん
マーク・シーモント／え
大日本図書

16人のギャングたちが、町でわるさをしようとやってきた。そこへあらわれた、ゆうかんなちびっこウォーリー。ちえをつかい、たったひとりでギャングたちにたちむかう！はてさてうまくいくのでしょうか？
ウォーリーのかつやくにわくわくする、とってもゆかいなおはなしです。

この本があるとしょかん：水 土 賀 南 信



『学校にひそむきみんもんつき』

とみながまい／さく 大串ゆうじ／え
福音館書店

学校にひそむ、きみんもんつきとは、小学生のもちものが大大大すきなようかい？ようせい？
たいていの小学校にいて、みんなのけしごむやうわばきやランドセルにつきまとうらしい。この本には8しゅるいのきみんもんつきがとうじょうするよ。
ものをたいせつにしないと大へんなことがおこるかも！？

この本があるとしょかん：水 土 賀 信



『いちかちゃん』

いとうみく／さく
中田いくみ／え
くもん出版

ぼくのいとこのいちかちゃんは、みんなとちょっとちがう。ランドセルをわすれて学校に行ったり、先生におこられてもぼーっとしていたり、林の中でからすにみちをおしえてもらったり。そしてときどき、ぼくには見えないものが見えてるみたい……。
そんないちかちゃんのすてきなところを見つけたおはなし。

この本があるとしょかん：水 賀 南 信



『にぼしとかつおのこころあんしん絵本』

くまみね／え
本田恵子／かんしゅう
ポプラ社

ゲームをやめられないとき、おこられたとき、心の中がモヤモヤしたことはない？モヤモヤ・イライラとのつきあいかたをネコの「にぼし」と「かつお」といっしょにかんがえよう。読みおえたらきっと、自分の心も相手の心も今よりもっと大切にしたくなるはず。

この本があるとしょかん：水 土 賀 南 信



『ゆびでたどる進化のえほん』

三上智之／かんしゅう・ぶん
かわさきしゅんいち／え
KADOKAWA

ゆびでたどっていくと、「クジラとカバがなかま？」「鳥は恐竜のいきのこり！？」とつながりがみえてくる。たった一つの細胞から長い時間をかけて、いろいろな生き物に進化した。今はどんなにすがたが違っていても、生き物はどれも同じ祖先から分かれた遠い遠い親戚なのだ。

この本があるとしょかん：水 土 賀 南 信



『だんだんできてくる 8 遊園地』

東京ドーム／かんしゅう イスナデザイン／え
フレーベル館

みんながわくわくする遊園地。その遊園地はどのようにつくられているの？この本では、もともとあったたてものをこわすところからはじまります。いろいろなじゅうきがでてきたり、にんきのアトラクションのしくみがわかったり。いろんなはっけんがたのしい本です。

この本があるとしょかん：土 賀 南 信

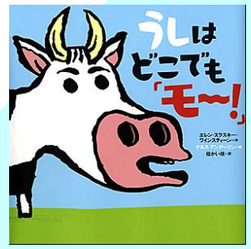


『ぼくじょうにきてね』

星川ひろ子・星川治雄／しゃしん・ぶん
ポプラ社

パパのぼくじょうでおてつだいをする、まどかとたもつ。パパのおしごとは、たいせつに牛をそだてて、ぎゅうにゅうをしぼることです。そんなぼくじょうに、小さな子牛が生まれました。その子牛から、いのちのたいせつさをしっていくおはなしです。

この本があるとしょかん：水 土 賀 南 信



『うしはどこでも「モ〜！」』

エレン・スラスキー・ワインスティーン／さく
ケネス・アンダーソン／え
鈴木出版

イギリスのかえるは「リビッリビッ」ってなくねん。フランスのかえるは「コワッコワッ」ってなくねん。にほんのかえるは……そうそう「ケロケロ」やね。おなじどうぶつでも国によって、なきかたがちがうんやって。でもね…うしはどこでも「モ〜」ってなくねん。

この本があるとしょかん：水 土 賀 南 信



『ノラネコぐんだん おりがみパンやさん』

いしばしなおこ／さく
工藤ノリコ／原作
白泉社

にんきえほん「ノラネコぐんだん」と４０しゅるいのパンをおりがみで作ってみませんか？パンはどれもおいしそうで、とてもかんたんに作れます。かめパン、たこパン、めがねパン。私のおすすめは、おおきなパン。どれくらい大きいかは作ってみてくださいね。

この本があるとしょかん：水 土 賀 信



『心ってどこにあるのでしょう？』

こんのひとみ／さく いもとようこ／え
金の星社

うれしい、かなしい、くやしいとおもうことがあるよね。そうおもう“こころ”ってどこにある？こころって、かたちがなくてみえないけれど、からだのどこかにあるはず？わたしとぼく、どうぶつさんたちは、かんがえます。みんなはどこにあるとおもう？

この本があるとしょかん：土 賀 南 信



『ぼくのなまえはへいたろう』

灰島かり／ぶん 殿内真帆／え
福音館書店

へいたろうくんは、じぶんのなまえがあまりすきではありません。そこで、なまえのことをしらべるため、たくさんの人にはなしをききにいったところ、いろんなひみつがわかってきました。この本をよむと、じぶんのなまえがもっとすきになるとおもいます！

この本があるとしょかん：水 土 賀 南 信

このリストは、甲賀市の学校司書と図書館司書が一緒に作りました。